

質問に対する回答について  
工事名) 常磐自動車道 R5 いわき管内のり面補修工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	路肩固定規制で使用する仮設ガードレールは、1日の作業終了の都度で撤去するのでしょうか？	仮設ガードレールの撤去はしません。
2	交通規制箇所（常磐道、磐越道）の日当たり断面交通量をご教授ください。	日当たり断面交通量は15,000台未満となります。
3	車線規制は常磐道・磐越道共に80km規制の交通規制でよろしいでしょうか。	常磐道は「100km/h区間」、磐越道は「80km/h区間」での車線規制となります。
4	①構造物掘削残土、②コンクリート殻の処理施設までの運搬距離をご教授ください。	特記仕様書「17-2 建設副産物の処理方法(3)」に積算上の処理施設の所在地を記載しておりますので、所在地から運搬距離を算出してください。
5	交通規制時間が5:30～17:30となっておりますので、労務費の補正は1.25と考えてよろしいですか。	特記仕様書「9-3 交通規制可能時間」に示すとおり「日の出～日の入」として道路工事等協議回答がされるため、施工区間の年間を通じた平均時間を示しており、それに伴う補正は行っておりません。
6	規制材保守を行う交通監視員の休憩時間帯における交代要員のある場合の積算は、休憩時間分の割増なのか、又は別に人工を1人増やすことなのかご教授ください。	積算に関する質問はお答えできません。
7	のり面補修工Aの使用するバックホウの規格及び残土運搬距離をご教授ください。	施工機械は御社の施工計画に基づきお考えください。なお、発注側が想定している施工機械は木工事積算基準（令和4年度版（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社）第8編 構造物掘削 6.適用機種区分及び8.小規模構造物掘削によるものです。
8	単価表 4.4-(22) かご枠工 2.0m・0.5m・1.2m(4段)について特記仕様書 P.20 26-3-1(3) 背面埋戻し材「再生クラッシャーラン(RC-40)を使用」の記載がありますが、該当図面はC-40表記です。どちらを正とすべきでしょうか。	特記仕様書「23-3-1(3)背面埋戻し材」によらず設計図「6/37・21/37・22/37」に示す「かご枠工数量表」内の「埋戻し碎石(C-40)」が正となります。
9	単価表 4.4-(22) かご枠工 1.0m・0.5m・1.2m(3段)について特記仕様書 P.20 26-3-1(3) 背面埋戻し材「再生クラッシャーラン(RC-40)を使用」の記載がありますが、該当図面はC-40表記です。どちらを正とすべきでしょうか。	特記仕様書「23-3-1(3)背面埋戻し材」によらず設計図「21/37・22/37」に示す「かご枠工数量表」内の「埋戻し碎石(C-40)」が正となります。